

# 04 春闘推進ニュース

全労連ニュース速報

NO.806

2004/06/09

全国労働組合総連合

TEL:03-5842-5611

FAX:03-5842-5620

**許すな！ 雇用・賃金・年金破壊 守ろう！ 平和と憲法**

## 年金改悪強行に抗議し、有事法制の廃案めざし 参院選で対話をひろげよう = 議面集會に 300 人

自民・公明・民主の幹事長・国対委員長会談で「会期内に残された法案を議了する」ことを確認

参議院の議面には 300 人を超える人たちであふれました。熱気いっぱいの議面集會は、ストップしていた委員会審議が、本日夕方一斉に開かれる各委員会の理事懇談会から正常化し、10 日から審議が再開される見込みです。しかし、昨日行なわれた、自民・公明・民主の 3 党幹事長・国対委員長会談で「10 日から委員会を再開し、会期内に残された法案を議了する」ことが確認されました。中央・地方公聴会や参考人質疑も行なわず、14 日には有事関連法案を委員会採決と本会議採決を強行することが予測されます。このような国会最終局面を迎えて下記のように、全労連・大運動・中央社保協・安保・有事法案許すな連絡センターの 5 団体による緊急行動が呼びかけられました。

今国会最終の署名提出は、昨日と本日で、132,541 筆を提出しました。

### 10 日・11 日の有事特別委員会審議日程

- ◆ 10 日（木） 有事特別委員会 一般質疑 15:00～18:00 （3 時間）  
自民 20 分、民主 60 分、公明 20 分、共産 20 分（小泉親司 16:40 分～）
- ◆ 11 日（木） 有事特別委員会 参考人質疑 13:00～16:00 （3 時間）  
12:30 参議院議面集會 傍聴受付を行ないます。

### 6・14 緊急昼デモと国会行動への集中を

今国会の最終局面に対応した、緊急の国会請願デモを以下の日程で実施します。

- ◆ 12:00 日比谷公園霞門集合 12:20 国会請願デモ出発 宣伝カー（全教カー）
- ◆ 主催：全労連・国民大運動・中央社保協・安保中実委・有事法制許すな連絡センター
- ◆ 雨天決行
- ◆ デモ終了後、国会行動（委員会傍聴・本会議傍聴など）

**本日別紙版下をメールと郵送で送付しました。**

## 国会会期末の行動について

- ◆14日（月） 12：00 霞門集合 12：20 国会請願デモ出発  
デモ終了後参議院議面行動（委員会・本会議傍聴など）  
内閣不信任案が国会に提出される見込み？。
- ◆15日（火） 12：15～13：00 内閣不信任案の採決が予定？。
- ◆16日の会期末については、特別な場合以外は行動を設定しません。

## 本日の参議院議面行動

### ◆主催者挨拶＝安保破棄中央実行委員会事務局長・全労連副議長 西川征矢

5日に年金改悪法案が強行採決された。テレビの世論調査では、あの年金法案は、国民の86%の人が審議が十分でなかった、7%の人が十分だったと答えている。また、77%の人が見送った方がよかったと答えている。法案が通ったにもかかわらず、56%の人が支持していないと出ている。保険料の固定は全くのでたらめで、給付も50%から40%に引き下げられる。まさに、ペテン師のやる方法だ。また、今日の新聞をみて驚いた。自民・公明・民主3党合意の記事だ。①民主党の参議院副議長ははずしで脅す。②採決の質疑が打ち切られた後厚生労働委員会の補助質疑をやる。③残った法案を全部とおす。まさに有事法案のことだ。衆議院では50時間くらい審議したのに、参院では、10数時間しか審議せず、しかも地方公聴会も中央公聴会もなく通そうという内容だ。副議長のポストをかけた裏取引である。参院選挙で審判を下そう。

### ◆国会報告 日本共産党林 紀子参議院議員

年金法案を通されたことを思い出して怒りがわいてきた。小池晃議員が反対討論にたった。次の国会で議席しだいで法案自体提出できなくなる。有事法案が大変なことになっている。小泉首相が、サミットにいてアメリカ軍を多国籍軍という名前にして、日本も加わるという話しが進められている。国民のみなさんの声を集め、一緒にがんばりましょう。

◆決意表明 中央社会保協 山田 稔事務局長＝国民主権無視の国会運営、全くでたらめで、怒りがますばかりだ。新宿西口の宣伝では、国民は本当にこの法案の成り行きに注目し耳を傾けていた。

◆全国一般 法律会計特許一般労働組合 西かつおさん＝6月9日を統一行動日として徹底して指名ストライキとしています。この後、要請行動をする予定です。いっしょにがんばりましょう。

◆新婦人 尾田一美さん＝「お国言葉で憲法をかたろう」を薦めている。この9条の入った平和憲法をなんとしても子供たちに残したい。参議院選挙で一票この政治を変えていかなければならない。

◆愛知安保破棄実行委員会事務局次長 堀江さん＝集会では、200名が集まり選挙で、審判を下そうと意志統一した。民主党が密室で取引しているのに対し、国民の声をよくきいてもらいたい。

◆年金者組合 森委員長＝今国会には年にまけずずっとがんばってきた。国民はもうだまっていない。国会に正しく反映しないといけない戦いを地方、地域にもちかえっていただきたい。

◆宗教者平和協議会事務局長 石川勇吉＝有事関連法案、なんとしても廃案にもちこまなければならない。外国に対しなんの抗議もできない小泉首相は、国民の安全をまもることができない。